

## 指定管理者制度導入施設 モニタリングシート

施設名称	西原・与那原マリンパーク	対象年度	平成30年度
------	--------------	------	--------

### 【 目 次 】

I. 履行確認		
1. 維持管理業務	.....	1
(1) 清掃		
(2) 保守・点検		
(3) 保安・警備		
(4) 小規模修繕		
(5) 備品購入		
(6) 防犯・防災対策		
(7) 料金徴収業務		
2. 運營業務	.....	3
(1) 利用実績		
1) 利用者数		
(2) 運営企画		
(3) 受付・接客		
(4) 広報		
3. 自主事業	.....	3
II. サービスの質の評価	.....	4
1. 維持管理業務		
2. 運營業務		
3. 自主事業		
4. 総合評価		
III. サービスの安定性評価(財務状況)	.....	5
1. 事業収支		
(1) 収入		
(2) 支出		
2. 経営分析指標		
IV. 総合評価	.....	7
1. 目標		
2. 評価結果		

※必要に応じて項目を追加・削除する。

指定管理者制度導入施設 モニタリングシート

施設名称	西原・与那原マリパーク	対象年度	平成30年度
指定管理者	株式会社クリード沖縄 指定期間:H31年4月～R6年3月	所管課	土木建築部 港湾課

I. 履行確認

1. 維持管理業務

(1) 清掃

事業計画	実施主体 (該当者に○印)		実施内容		整合性の検証	現状分析・課題
	指定管理者	委託業者	(事業報告書)	(現地確認)		
〈日常清掃〉	○		事業計画のとおり	現地で確認	整合	あがりティーダ公園女子トイレ フラッシュバルブ故障、早急に修繕対応する。
〈植栽管理〉	○		事業計画のとおり	現地及び業務報告書で確認	整合	4月～6月にかけて白爪草の成長が早い為乗用タイプの芝刈り機を追加で1台購入し対処した。

(2) 保守・点検

事業計画	実施主体 (該当者に○印)		実施内容		整合性の検証	現状分析・課題
	指定管理者	委託業者	(事業報告書)	(現地確認)		
〈日常点検〉	○		事業計画のとおり	業務報告書で確認	整合	施設全体が老朽化していることから、保守点検以外に目視点検も実施。
〈定期点検〉		○	事業計画のとおり	業務報告書で確認	整合	

(3) 保安・警備

事業計画	実施主体 (該当者に○印)		実施内容		整合性の検証	現状分析・課題
	指定管理者	委託業者	(事業報告書)	(現地確認)		
巡回警備(駐車場・砂浜・テラポットなど)	○	○	事業計画のとおり	現地及び業務報告書で確認	整合	立入禁止区域への進入を防ぐ注意喚起

(4) 小規模修繕

事業計画	実施主体 (該当者に○印)		実施内容		整合性の検証	現状分析・課題
	指定管理者	委託業者	(事業報告書)	(現地確認)		
定期的な巡回により優先順位をつけ、効率的に修繕を実施	○		シャワーの経年劣化部品コインセンサーや電磁開閉弁の修繕	現地及び業務報告書で確認	整合	優先度の高い箇所より適切に修繕を実施している。

(5) 備品購入

事業計画	実施主体 (該当者に○印)		実施内容		整合性の検証	現状分析・課題
	指定管理者	委託業者	(事業報告書)	(現地確認)		
維持管理や施設の運営に必要な備品を購入	○		乗用芝刈り機や多目的広場の土購入	業務報告書で確認	整合	特になし

(6) 防犯・防災対策

事業計画	実施主体 (該当者に○印)		実施内容		整合性の検証	現状分析・課題
	指定管理者	委託業者	(事業報告書)	(現地確認)		
施設利用者の安全管理に関する業務ビーチ監視は外部委託	○	○	台風対策、海水浴者及び一般利用者の安全対策	現地及び業務報告書で確認	整合	夜間の常駐巡回警備以外に昼間も警備員による巡回警備を実施する。

(7) 料金徴収業務

事業計画	実施主体 (該当者に○印)		実施内容		整合性の検証	現状分析・課題
	指定管理者	委託業者	(事業報告書)	(現地確認)		
施設利用料金の徴収業務	○		事業計画のとおり実施	業務報告書で確認	整合	適切な利用料徴収及び経理処理を行っている。

※維持管理業務については、必要に応じて項目を追加・削除して記入して下さい。

※「現状分析・課題」欄は具体的に記入して下さい。

1. 維持管理業務 取組改善案	施設修繕については、優先度を明確にして対処している。 その他植栽管理や、機器の保守点検など日常的な維持管理も適切に行っている。
--------------------	--

※「1. 維持管理業務」の各項目の「現状分析・課題」等を踏まえて、現年度(H30年度)の主な取組改善案を記入して下さい。

2. 運営業務

(1) 利用実績

①利用者数

	H29年度実績	事業計画 (目標値)	H30年度実績	整合性の検証		現状分析 ・課題	
				前年比	計画比		
施設利用者数	来場者(ビーチ、東屋等)	783,962	757,287	859,606	110%	114%	台風通過後早めの復旧作業で対応
	多目的広場利用	23,820	25,011	15,387	65%	62%	度重なる台風の襲来に依り利用不可日が多発
	軽スポーツ場利用	23,694	26,979	13,129	55%	49%	度重なる台風の襲来に依り利用不可日が多発
	パークゴルフ場利用	19,736	20,723	16,558	84%	80%	度重なる台風の襲来に依り利用不可日が多発
計	851,212	830,000	904,680	106%	109%	イベントやフリーマーケットが好調で利用者増	

<p>【評価基準 (①利用状況)】          目標値に対する達成率          S : 110%以上          A : 100%以上、110%未満          B : 80%以上、100%未満          C : 80%未満</p>	評価(①利用状況)	A
---	-----------	---

(2) 運営企画

事業計画	実施内容		整合性の検証	現状分析・課題
	(事業報告書)	(現地確認)		
〈開園日数〉	359日	業務報告書で確認	整合	台風による臨時閉園3日間・年末年始休日3日間また元日は初日の出参拝客対応の為に臨時営業
〈開園時間〉	4,308時間	業務報告書で確認	整合	

(3) 受付・接客

事業計画	実施主体 (該当者に○印)		実施内容		整合性の検証	現状分析・課題
	指定管理者	委託業者	(事業報告書)	(現地確認)		
笑顔で丁寧な対応を心がける	○		事業計画のとおり	現地及び業務報告書で確認	整合	接客に関するクレームは無く、適切に対応できていると考える。

(4) 広報

事業計画	実施主体 (該当者に○印)		実施内容		整合性の検証	現状分析・課題
	指定管理者	委託業者	(事業報告書)	(現地確認)		
TV・ラジオCMやHPを多言語(英・中・台・韓)しての広報活動	○		事業計画のとおり(全国放送のアニメ番組で放送される)	業務報告書及びインターネットで確認	整合	全国的なアニメ番組の収録を受け、施設外観等が忠実に放映された。

3. 自主事業

事業計画	実施主体 (該当者に○印)		実施内容		整合性の検証	現状分析・課題
	指定管理者	委託業者	(事業報告書)	(現地確認)		
ジャパンビーチバレーツアー2018	○		沖縄県にて初開催	現地及び業務報告書で確認	整合	多くのファンや来場者を募ることができた。
Okinawa Beach Sports Festival	○		2022年アジアビーチゲームズを誘致する事を目的とし初開催	業務報告書で確認	整合	多くのファンや来場者を募ることができた。

※「現状分析・課題」欄は具体的に記入してください。

2. 運営業務 3. 自主事業 取組改善案	多くの集客を募る大型イベントの開催により、県内外に知名度が上がってきたと考える。今後も新たな企画及び外部からの要望に応えられるよう取り組みたい。
-----------------------------	--

※「2. 運営業務」「3. 自主事業」の各項目の「現状分析・課題」等を踏まえて、現年度(H30年度)の主な取組改善案を記入してください。

II. サービスの質の評価

評価項目	第三者(利用者等)評価			指定管理者 自己評価	現状分析・課題
	H29年度評価	目標	H30年度評価		
維持管理業務 施設・設備管理	〈満足度〉90% ・満足80% ・やや満足10% ・やや不満5% ・不満5%	〈満足度〉90%	〈満足度〉90% ・満足80% ・やや満足10% ・やや不満10% ・不満0%	A	供用開始から12年目に入り経年劣化が著しい。暗渠のフィルターが目詰まりし地中には水が抜けないので多目的広場A面の水捌けが悪い、芝が内野にまで浸食している。
			〈改善要望〉 多目的広場A面の水捌けが悪い、芝が内野にまで浸食している。		
運営業務 接客対応	〈満足度〉100% ・満足90% ・やや満足10% ・やや不満0% ・不満0%	〈満足度〉98%	〈満足度〉100% ・満足90% ・やや満足10% ・やや不満0% ・不満0%	S	悪天候時のBBQ利用のお客様に少しでも快適に過ごせる様、場所の移動や風除けの手伝いなどスタッフ一同心がける。
			〈改善要望〉 お客様の要望に常に応えられるようにスタッフ一同心情報を共有し対応している。		
			〈満足度〉90% ・満足80% ・やや満足10% ・やや不満10% ・不満0%		
〈改善要望〉 シャワーを温水が出るように欲しい。 撤去した遊具の基礎部分や仮設防砂ネットの単管パイプが危ないので修繕して欲しい。					
運営業務 施設・設備	〈満足度〉90% ・満足80% ・やや満足10% ・やや不満10% ・不満0%	〈満足度〉95%	〈満足度〉95%	S	施設利用促進の為、駐車料金を無料にしているので妥当な金額だと考える。
運営業務 利用料金	〈満足度〉90% ・満足90% ・やや満足10% ・やや不満0% ・不満0%	〈満足度〉95%	〈満足度〉100% ・満足90% ・やや満足10% ・やや不満0% ・不満0%	S	施設利用促進の為、駐車料金を無料にしているので妥当な金額だと考える。
自主事業	〈満足度〉100% ・満足90% ・やや満足10% ・やや不満0% ・不満0%	〈満足度〉95%	〈満足度〉100% ・満足90% ・やや満足10% ・やや不満0% ・不満0%	S	繁忙日はキャンセル待ちのお客様が20組以上発生する。出来るだけ多くの利用者を受入出来るように新たに仮設テントを増設・常設テント新設予定。
			〈改善要望〉 BBQ食材・器材の持ち込みを自由にして欲しい。(満席の日の対応として)		
総合評価 (各評価項目の平均)	〈満足度〉94%	〈満足度〉94.6%	〈満足度〉97%	評価 (②満足度) S	台風後の復旧作業は迅速に行い多くの県民に快適な環境を提供出来た。

※評価項目については、施設の態様に応じて適宜設定して下さい。  
※「現状分析・課題」欄は具体的に記入してください。

※1: 満足度とは、回答選択肢のうち中位を超える割合(5段階評価の場合上位2段階の割合、4段階評価の場合上位2段の割合、3段階評価の場合上位の割合)  
ただし、奇数評価の場合、中央に集まる傾向があること、「普通」評価は改善に繋げる観点では価値が乏しいことから、4段階評価が望ましい。

【評価基準 (②満足度)】

総合評価においては各評価項目の満足度の平均  
各評価項目においてはそれぞれの満足度  
S : 90%以上  
A : 80%以上、90%未満  
B : 70%以上、80%未満  
C : 70%未満

II. サービスの質の評価 取組改善案	受付窓口にご意見箱を設置しているが、投函はほとんどなく、何かあれば直接スタッフに申し出をされることが多い。有線のBGMについての好みを申される方や、例年同じ東屋でBBQを実施することに熱意を注がれる方など様々な対応がある。
------------------------	---

※「II. サービスの質の評価」の各項目の「現状分析・課題」等を踏まえて、現年度(H30年度)の主な取組改善案を記入してください。

III. サービスの安定性評価(財務状況)

1. 事業収支

(1) 収入

収入項目		H29年度実績	H30年度事業計画	H30年度実績	前年比 (%)	計画比 (%)	特記事項
利用料金収入 (A)	多目的広場	4,402,627	3,929,040	3,620,360	82%	92%	1時間2,000円
	軽スポーツ場	156,006	261,360	147,125	94%	56%	1時間2,000円
	パークゴルフ場	10,161,156	10,491,120	9,362,002	92%	89%	1回300~500円
	シャワー	5,735,997	7,290,000	3,788,051	66%	52%	1回300円
	照明設備	420,019	506,520	196,560	47%	39%	1時間5,000円
	駐車場	253,116	0	3,240	1%	#DIV/0!	無料
	その他(係留施設・ロッカー等)	1,715,087	1,645,920	1,296,305	76%	79%	—
	計	22,844,008	24,123,960	18,413,643	81%	76%	—
指定管理料(県)		-	-	-	-	-	利用料金制のため
修繕費用等(県)(B)		3,812,000	648,000	12,331,200	323%	1903%	施設修繕1,336千円、台風被害10,995千円
自主事業収入 (C)	マリンスポーツ・レンタル	8,451,783	12,806,640	7,462,949	88%	58%	—
	BBQ	94,548,967	102,348,360	81,669,330	86%	80%	緑地の東屋にて実施
	その他(バーラー、自販機等)	24,526,870	21,007,080	18,857,974	77%	90%	—
	計	127,527,620	136,162,080	107,990,253	85%	79%	—
合計(D)(A~C)		154,183,628	160,934,040	138,735,096	90%	86%	—
<p>(現状分析・課題)</p> <p>平成30年度は数回の台風襲来があったことや、それが週末にあたったため、バーベキューの売り上げが大幅減となった。同様に遊泳者も若干減少し、シャワー代も計画を下回った。天候によるリスクの大きさを改めて実感した。</p>							

(2) 支出

支出項目	H29年度実績	H30年度事業計画	H30年度実績	前年比 (%)	対計画比 (%)	特記事項	
人件費(給与、予備、法定福利費等)	38,625,931	32,706,000	41,549,011	108%	127%	共通費も含む	
賃金				#DIV/0!	#DIV/0!	—	
旅費	1,187,421	829,440	1,331,013	112%	160%	—	
需用費 (消耗品費、燃料費、印刷製本費、光熱水費、雑費)	12,016,961	13,099,350	11,839,590	99%	90%	事務用品、シャワー、照明、車両他燃料、等	
役務費 (通信運搬費、保管料、広告費、手数料、保険料、廃棄物処理費)	2,507,618	1,746,320	2,112,699	84%	121%	ゴミ処理、賠償保険、車両保険、振込手数料等	
委託料 (ビーチ監視業務)	9,757,420	10,029,960	9,451,080	97%	94%	—	
使用料及び賃借料	1,142,959	1,155,600	1,155,492	101%	100%	コピー機等リース	
備品購入費	324,000	0	0	0%	#DIV/0!	MPカメラ購入H29	
修繕費	3,643,934	547,560	6,405,192	176%	1170%	台風被害等	
その他(租税公課等)	52,000	90,000	24,000	46%	27%	—	
合計(E)	69,258,244	60,204,230	73,868,077	107%	123%	—	
<p>(現状分析・課題)</p> <p>事業計画を大きく上回る人件費の増は、台風襲来に伴う後処理に職員総出で対応したことによるもの。飛砂の埋め戻し等に係る費用は県から捻出した。</p>							

※「現状分析・課題」欄は具体的に記入してください。

2. 経営分析指標

評価指標	H29年度実績	事業計画	H30年度実績	前年比 (%)	計画比 (%)	特記事項
事業収支 (利用料金収入(A)－指定管理業務(E))	-46,414,236	-36,080,270	-55,454,434	119%	154%	利用料金収入のみでは管理費用の捻出は困難。
総収入 (利用料金収入(A)+修繕費用等(B)+自主事業収入(C))	154,183,628	160,934,040	138,735,096	90%	86%	H30年度は修繕費用が大きく、自主事業収入が減少した。
収入比率 (利用料金収入(A)/総収入(D))	15%	15%	13%	90%	89%	自主事業収入に頼らざるを得ない状況である。
人件費比率 (人件費/指定管理業務(E))	56%	54%	56%	101%	104%	妥当
外部委託費比率 (外部委託費合計/指定管理業務(E))	14%	17%	13%	91%	77%	妥当
来場者あたり管理コスト (利用料金収入(A)/来場者数)	26.8	28.3	21.6	81%	76%	—
<p>(現状分析・課題)</p> <p>事業計画を大きく上回る人件費の増は、台風襲来に伴う後処理に職員総出で対応したことによるもの。飛砂の埋め戻しに係る費用は県から捻出した。</p>						

※「現状分析・課題」欄は具体的に記入してください。

評価(③財務状況)	C
-----------	---

-40%

【評価基準 (③財務状況)】

収益率 (事業収支/収入合計)

A : 0%以上

B : -5%以上、0%未満

C : -5%未満

Ⅲ. サービスの安定性評価 (財務状況) 取組改善案	天候によるリスクを抱えた施設でもあることから、安定的な運営を行うため、自主事業の拡充及び利用料金の見直し、管理運営費の節減等を検討する。
----------------------------------	--

※「Ⅲ. サービスの安定性評価(財務状況)」の各項目の「現状分析・課題」等を踏まえて、現年度(H30年度年度)の主な取組改善案を記入してください。

【経営分析指標の評価の考え方】

評価指標	計算方法	評価の考え方
事業収支	(利用料金収入(A)－指定管理業務(E))	事業収支がマイナスの場合、継続性の面で課題となるため、県、指定管理者で協力して黒字化のための方策を協議する必要がある。 ※計画や過年度実績に対し変動がある場合には、その要因を整理すること。
総収入	(利用料金収入(A)+自主事業収入(C))	計画、過年度実績、類似施設と比較して、安定したものとなっているか、適切な範囲内となっているか確認する。 ※計画や過年度実績に対し変動がある場合には、その要因を整理すること。 ※計画等に対し上昇している場合、必要な変動費が十分に充てられているか確認すること。また、計画等に対し減少している場合、当初の収支見込が適切であったか精査すること。
収入比率	(利用料金収入(A)/総収入(D))	指定管理者の利用料金収入比率を確認するとともに、自主事業に頼りきっていないか、適切な指定管理業務を実施できる率であるのかを確認する。 ※過年度実績に対し増減がある場合には、利用料金そのものの増減によるものか、自主事業等その他収入の増減によるものかなど、その要因を整理すること。
人件費比率	(人件費/指定管理業務(E))	過年度実績や類似施設と比較して、適切な範囲内となっているか確認する。 ※変動がある場合には、人件費そのものの増減によるものか、その他支出項目の増減によるものか、その要因を整理すること。 ※人件費の減少がある場合には、それにより効率が低下していないかを確認する。また、人件費の増加がある場合には、求められる管理水準に対し必要な措置か確認すること。
外部委託費比率	(外部委託費合計/指定管理業務(E))	過年度実績や類似施設と比較して、適切な範囲内となっているか確認する。 ※増減がある場合には、外部委託の範囲が仕様書等に定める適切な範囲内となっているか、外部委託の活用が業務の効率化に繋がっているか確認する。
利用者あたり管理コスト	(利用料金収入(A)/来場者数)	来場者1名に対する管理コストについて、過年度実績や類似施設と比較することにより、当該施設の効率性を確認する。(コストが抑えられていても利用者が減少していないか、あるいは利用者は増加しているがコストがかかり過ぎていないかなど) ※変動がある場合には、その要因を整理すること。 ※過年度に対し上昇している場合、現状の利用者数に対して支出が過大になっていないか確認する。また、過年度に対し減少している場合、現状の利用者数に対し、必要な変動費が十分に充てられているか確認する。

IV. 総合評価

1. 目標

評価項目	評価指標	2019 (R1)	2020 (R2)	2020 (R3)	2021 (R4)	備考	
成果指標	①利用状況	来場者数	910,000	920,000	930,000	940,000	今後来場者数を右上がりさせたい。
	②満足度	満足度	95%	95%	95%	95%	高い満足度の維持に努める。
財務指標	③財務状況	収益率	102%	103%	103%	104%	安全かつ快適な施設を目標とする。

2. 評価結果

評価項目	評価指標	H29年度実績	事業計画 (目標値)	H30年度実績		現状分析・課題	評価	取組改善案	H31 目標値		
				前年比	計画比						
成果指標	①利用状況	来場者数	851,212	830,000	904,680	106%	109%	開園以来、右肩上がりで伸びており、今後も順調に推移することが期待される。	A	駐車料金を無料にする事で年間来場者90万人を超える事が出来た。今後も駐車場の無料化を継続したいと考えている。	A
	②満足度	満足度	94%	95%	97%	103%	103%	利用者の声は大小様々であることから、なるべく多くの声を拾うことに配慮する。	S	常に利用者の目線に立ち、より良い環境を提供出来るようにスタッフ一同、情報を共有しホスピタリティの精神で接客をする。	S
財務指標	③財務状況	収益率	-301%	-22%	-40%	13%	178%	利用料金収入では管理経費をまかなえず、自主事業の収入に頼っている状況である。	C	H30年度は稀に見る台風の多い年で早期復旧の為、人件費や重機レンタル及び外注費が余分に出た。繁忙期の利用者をより多く集客する為に常設テントで売上拡大に努める。	B
活動指標	④重点取組事項	ご意見箱・利用者の声・アンケート徴収の実施	16名	20名	22名	138%	110%	利用者の9割以上が地元県民だが県外からのお客様も最近増えつつある。又HPを多言語化した事により海外からの利用者も少しづつだが増えている。	A	英会話の出来るスタッフを採用し広く意見を求める。他ビーチで実施しているようなHPによるアンケート聴取を検討したい。	A

総合評価	A
------	---

※「現状分析・課題」「取組改善案」は6-I～IIIから転記する。

※「H30目標値」は、「取組改善案」を踏まえ、現年度の目標を可能な限り数値目標として設定する。

【評価基準】

①利用状況

目標値に対する達成率

- S : 110%以上
- A : 100%以上、110%未満
- B : 80%以上、100%未満
- C : 80%未満

②満足度

総合評価における満足度（各評価項目の平均値）

- S : 90%以上
- A : 80%以上、90%未満
- B : 70%以上、80%未満
- C : 70%未満

③財務状況

収益率（事業収支／収入合計）

- A : 0%以上
- B : -5%以上、0%未満
- C : -5%未満

④重点取組事項

目標に対する評価

- S : 目標を大きく上回る
- A : 目標を概ね達成
- B : 目標を下回る

【総合評価基準】

総合評価基準	
S	40点以上 <small>かつ各評価項目においてC評価がないこと</small>
A	25点以上
B	10点以上
C	5点以下

<各評価項目点数>

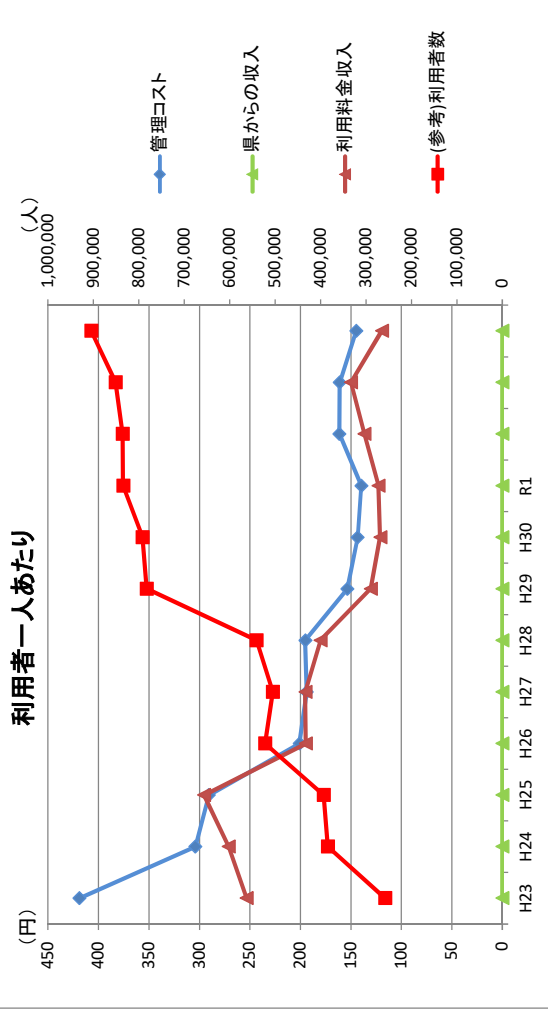
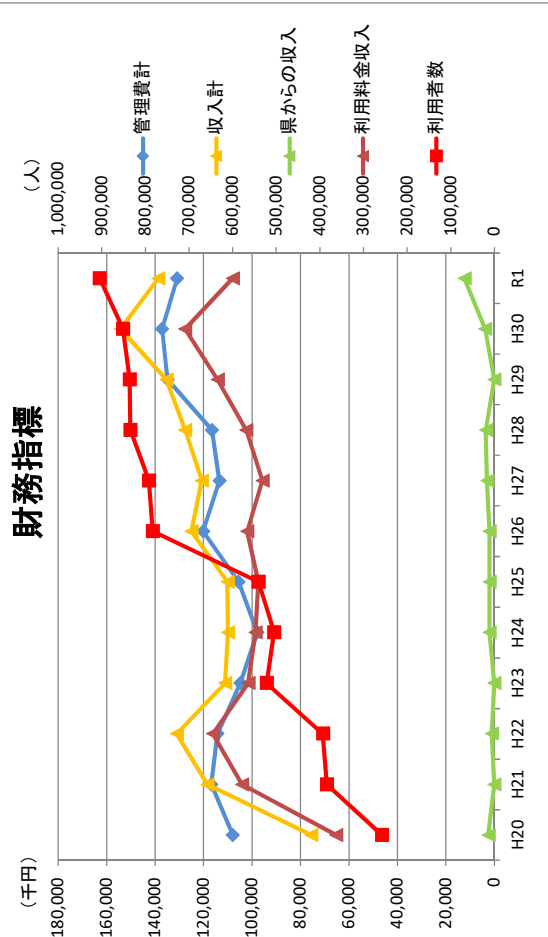
	① 利用状況	② 満足度	③ 財務状況	④ 重点 取組事項
S	20	20	-	10
A	10	10	5	5
B	0	0	0	0
C	-10	-10	-5	-5



施設名称・西原・与那原マリナーパーク

指標	指定管理(供用開始)																				
	H18	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6		
成果指標	利用者数	人	目標	実績	目標比	H19比	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	
	県からの収入(修繕費)	千円	103%	128%	112%	130%	142%	132%	128%	119%	106%	113%	113%	-	-	-	-	-	-	-	
	利用料金収入	千円	100%	149%	153%	203%	210%	304%	307%	324%	330%	351%	351%	-	-	-	-	-	-	-	-
財務指標	県からの収入(修繕費)	千円	2,440	0	1,047	0	2,000	2,000	3,000	3,510	0	3,812	12,331	-	-	-	-	-	-	-	
	利用料金収入	千円	7,844	14,247	13,887	9,530	9,314	10,703	21,017	22,037	21,714	21,123	22,844	18,414	-	-	-	-	-	-	
	利用料金比率(利用料金/収入計)	%	3.2%	0.0%	0.8%	1.8%	1.8%	1.6%	2.5%	2.8%	0.0%	2.5%	8.9%	-	-	-	-	-	-	-	
	自主事業収入	千円	65,290	104,100	116,070	101,517	98,565	97,391	101,955	95,897	102,351	114,206	127,578	107,990	-	-	-	-	-	-	
	利用料金比率(利用料金/収入計)	%	86.4%	88.0%	88.6%	91.4%	89.7%	88.3%	81.6%	79.3%	84.4%	82.7%	77.8%	-	-	-	-	-	-	-	
	収入計	千円	75,574	118,347	131,004	111,047	109,879	110,094	124,972	120,734	127,575	135,329	154,234	138,735	-	-	-	-	-	-	-
	管理費計	千円	107,901	116,750	114,241	104,818	97,784	105,537	120,118	113,405	116,528	134,787	137,069	130,871	-	-	-	-	-	-	-
	収支	千円	-32,327	1,597	16,763	6,229	12,095	4,557	4,854	7,329	11,047	542	17,165	7,864	-	-	-	-	-	-	-
	収益率(収支/収入計)	%	-42.8%	1.3%	12.8%	5.6%	11.0%	4.1%	3.9%	6.1%	8.7%	0.4%	11.1%	5.7%	-	-	-	-	-	-	-
	一人あたり指定管理料	円	419	304	291	201	194	195	153	143	140	161	161	145	-	-	-	-	-	-	-
一人あたり利用料金収入	円	253	271	295	195	195	180	130	121	123	137	150	119	-	-	-	-	-	-	-	

※施設毎に、経営状況を分析する上で必要となる指標の加除可



特記事項 ※年度毎の変動について要因分析を記載

H30年度	計4回の台風襲来があった。殆どが週末であったため、バーベキュー等の売り上げが大幅減となった。
H29年度	台風被害も無く、スムーズに運営できた。来場者数はほぼ頭打ちかと思われる。
H28年度	台風被害も無く、スムーズに運営できた。
H27年度	H26年度、H27年度は台風被害あり。(総額200万円~400万円。ほぼ県負担により復旧)

目標設定の考え方

R1年度	※目標設定の根拠や考え方を記載 台風被害が無ければ、例年通りの推移となる見込み。 ※今期より、船だまり部分(水域)は指定管理区域より除外。
R2年度	同上
R3年度	同上
R4年度	※MICE関連の動勢により、多目的広場が施設から除外される可能性あり。